



香川県立高松支援学校  
保健室  
令和5年12月号

2023年も残すところ、あと1か月になりました。今年は皆さんにとってどのような年になりましたか？  
新たな気持ちで新年を迎えられるように、残り1か月も楽しく元気に過ごしましょう。

また、先月から引き続きインフルエンザが流行しています。インフルエンザの予防接種を受けましたか？予防接種を受けることで、もしインフルエンザに感染したとしても重症化を防ぐことができます。元気に過ごせるように手洗い等の感染予防を心がけながら過ごしましょう。



## 12月の予定

| 月 日       | 項 目     | 対 象 |
|-----------|---------|-----|
| 12月4日(月)  | 体重測定    | 小学部 |
| 12月5日(火)  | 体重測定    | 中学部 |
| 12月6日(水)  | 体重測定    | 高等部 |
| 12月12日(火) | 生徒保健委員会 | 対象者 |



## スクールカウンセラー来校

12月18日(月)13:00~17:00

いけのうえ

池上先生によるカウンセリングがあります。

希望される方は保健室まで  
お声がけください。



## 保健室からのお知らせ

2月に開催する学校保健委員会での質問を募集しています。学校医の先生方に質問がある方は、直接保健室に伝えていただくか、連絡帳でお知らせください。たくさんの質問をお待ちしています。

質問〆切:12月22日

## 〇新型コロナウイルスとインフルエンザ流行時の発熱等体調不良時の対応について

発熱など体調不良時には、速やかにかかりつけ医か発熱外来を受診してください。受診を迷った場合、夜間や休日の場合は、電話相談窓口などを利用しましょう。

### 真夜中に 年末年始に 突然の体調不良…そんなときは？

年末年始、医療機関がお休みの日に限って発熱したりケガをしたりする子どもたち。いざというときのために、電話で相談できる連絡先があります。



#8000

小児救急電話相談

休日・夜間に受診などの判断を迷ったとき、小児科医師・看護師に相談できます。全国統一の短縮番号です。

#7899

一般向け救急電話相談

急なケガや病気で救急車を呼ぶかどうかの判断に迷ったとき、専門家からアドバイスを受けられます。

※上記は香川県内共通の番号です。

## ○やけどに注意しよう！

冬になり、暖房器具やスチーム式加湿器、使い捨てカイロを使うご家庭も増えてきたのではないのでしょうか。寒い季節になると、暖房器具やスチーム式加湿器でやけどをしたという事故が増えてきます。子どもは大人よりも皮膚が薄く、やけどのダメージが皮膚の奥深くまで影響し重傷となるおそれがあります。また、さほど高温ではなく心地よく感じる温度でも、長時間接することで低温やけどになることがあります。やけどの事故を防ぐために、次のことに注意しましょう。

○床に置くタイプの暖房器具や加湿器は、子どもの手が届かない場所に設置するか安全柵などで囲み、触れないようにしましょう。

○加湿器から出る蒸気に触れたり、加湿器を倒して熱湯を浴びたりしてやけどをすることがあります。購入する場合は、高温蒸気への対策機能が付いている製品や転倒しても熱湯がこぼれにくい製品の購入を積極的に検討しましょう。

○湯たんぽや電気カーペット、使い捨てカイロなどは、長時間皮膚が同じ場所に触れて低温やけどをすることがあるので、長時間使用しないようにしましょう。



## やけどをしてしまった時の応急手当

やけどの応急手当は、すぐに**冷やす**(やけどした部位を冷却する)ことが最も大切です。水道水で**衣服の上から**速やかに冷やしましょう。**5 分以上**しっかり水で冷やすことでやけどの進行を止め、痛みも押さえることができます。

あわてて衣服を脱がせると熱の作用が持続してより深いやけどになったり、水疱が破れて痛みが強くなり治るのに時間がかかってしまいます。また、やけどの部位が腫れてくるため指輪などの装身具は早めにとってください。

創部を冷やしながらか出来るだけ早く皮膚科医の診察を受けることが早くやけどを治して傷跡を最低限にすることにつながります。自分の判断で薬などをつけてしまうとその後の治療に支障がでてしまうこともあるので、やけどをした部位には医師の診察治療を受けるまで自分の判断で軟膏などをつけないようにしてください。

### ★応急処置のポイント

